

議案番号	議 案 名
	概 要
報告第23号	専決処分の報告について 津興橋大規模更新事業橋梁（上部工）架設等工事に係る工事請負契約の一部変更 変更前 5億6,110万8,900円 変更後 5億7,399万9,800円
報告第24号	令和6年度津市継続費精算報告書について
報告第25号	令和6年度津市水道事業会計継続費精算報告書について
報告第26号	令和6年度津市モーターボート競走事業会計継続費精算報告書について
報告第27号	令和6年度決算に係る健全化判断比率の報告について
報告第28号	令和6年度決算に係る資金不足比率の報告について

## 採択された請願

【全会一致（出席全議員が賛成）で採択された議案】

請願番号	請 願 名
	概 要
請 願 第 3 号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書 全ての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、子どもの貧困対策の推進と就学・修学保障制度の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 4 号	教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書 子どもたちの「豊かな学び」の保障に向け、教職員の欠員を速やかに解消する施策の実行、全ての校種における教職員定数改善計画の策定と実施および教育予算の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 5 号	防災対策の充実を求める請願書 子どもたちの安全・安心を確保するため、津波に対する安全性が確保されない学校の高台移転や高層化などの対策が求められている。津波対策のための不適格改築事業の補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度の拡充を図り、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めることを国の関係機関へ働きかけるよう請願する。
請 願 第 6 号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願書 未来を担う子どもたちの「豊かな学び」を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要なことである。義務教育については、国が責任を果たすとの理念に立ち、教育に地域間格差が生じないよう、必要な財源を確保する義務教育費国庫負担制度の存続および措置の対象の拡充を含め、さらに制度を充実させるよう国の関係機関へ働きかけるよう請願する。

## 不採択とされた請願

請願番号	請 願 名	賛成議員
	概 要	
請 願 第 7 号	学校給食の無償化に関する請願書 学校給食法では、給食は教育の一環と位置付けられ、憲法第26条では「義務教育は無償」とされていることから、教科書代が無償であるのと同様に給食費も全額公費で負担するべきである。全ての子どもが、給食費の心配なく平等に給食を食べ、食の教育を受けられるように、小中学校、義務教育学校の給食費の無償化を津市が国に先駆けて実施するよう請願する。	滝勝弘、中野裕子、桂三発、八太正年
	《賛成討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》令和6年8月、「津市の小中学校給食費の無償化を求める会」は7,548筆の署名を集め、同年12月には、津市議会において「学校給食費の無償化を求める意見書」が28名の賛成で可決された。政府は「令和8年度以降、できるだけ早期の制度化を目指したい」としているが、具体的な議論は進んでおらず、全国一律での実施には時間がかかる恐れがある。多くの市民の声に応え、津市が国に先駆けて実施すべきと考えることから賛成する。	
	《反対討論 未来開拓 長谷川 植議員》給食費の無償化は、給食は食べられて当たり前という意識を子どもに植え付ける恐れがある。経済的に困窮している家庭への支援は、行政の重要な責務と考えるが、支援を必要としない家庭まで一律に税金で賄うことには賛成できかねるため、反対する。	
	《反対討論 津市民の会 渡辺 晃一議員》限られた財源の中で、今、優先すべきは、避難所としても機能する学校体育館への空調設備の設置と考えることから反対する。	

## 決算特別委員会を開催

今期定例会では、9月12日および16日に決算特別委員会が開催されました。

令和6年度津市一般会計歳入歳出決算のほか、特別会計6件、公営企業会計5件が審査され、全て認定されました。

令和6年度津市一般会計歳入歳出決算書等 ▶

